

大塚の中国自然歩道と 沿道の歴史をたずねて

～消えゆく大塚歴史の痕跡を
記憶にとどめるために～

今から43年前の昭和58(1983)年、環境省が計画し各県が整備を進めた「中国自然歩道」が完成しました。中国5県の総延長距離2,300kmのうち大塚にも自然歩道のルートが設定され、道標として「中国自然歩道」と書き記した木製の指導標が各所に設置されました。

健康増進と歴史散策を楽しむ目的で設置されましたが、現在、大塚では指導標が失われ、わずかに支柱が1本残るだけになっています。そこでいま一度、43年経った現代の視点から大塚の自然歩道を歩き、忘れられた歴史、また間もなく消えゆくかもしれない歴史の現場をたずねたいと思います。 ※横田観音堂では、大塚公民館だよりで紹介した神様と仏様を拝観する予定です。

日 時

11月21日(土)

10:00～12:00

(小雨決行)

※雨天の場合、12月13日(日)

13:00～15:00へ順延します。

集合

広島市立大学正門前の歩道

【住所:大塚東3丁目4番1号】

解散

宮ヶ瀬神社【住所:大塚西1丁目6-32】

- 対 象 関心のある方
- 定 員 15人(先着順)
- 講 師 元大塚公民館職員
- 持ち物 飲み物、筆記用具、雨具(必要であれば)
※歩きやすい服装、履き物でご参加ください。
- 申 込 10月4日(日)から11月19日(木)までに
大塚公民館へ電話または来館で